



# 学祭規制撤回！

# 武田君への処分阻止！

# 弾圧職員たたき出せ！

# 10/19

# 法大デモ



# キャンパスから原発とめよう！

時間：10月19日（金） 12時半～ デモ出発：13時半～

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス 正門前

主催：法政大学文化連盟・全学連

連絡先：TEL:03-3651-4861 HP:<http://www.zengakuren.jp/> MAIL:[mail\\_cn001@zengakuren.jp](mailto:mail_cn001@zengakuren.jp)

## ★学祭規制撤回！武田君への処分を阻止しよう！

今年、法政大学はついに学祭での全面飲酒規制へと踏み込んできました。腐った学祭実が大学とベッタリの中、学祭実のアンケートですら過半数が飲酒規制反対であるにも関わらず、規制は強行されようとしています。この中で国際文化学部3年生・武田くんは「キャンパスの主人公は学生であり、学生への管理強化に反対」を訴え、規制に反対する多くの学生の前頭に立って学祭規制反対の行動を行っていました。

これに対し、大学側は教授会を使って、武田くん「迷惑だ」として「処分警告文書」を送りつけてきました。武田くんは激しく怒り、「自分への処分はすべての学生に対する見せしめ処分だ」と訴え、毎日、大学職員と激突しながらビラをまき、演説をしています。法大当局は「ルール」を掲げて情宣活動を妨害してきますが、「そのルールの正当性をキャンパス中央で言うてみる」と迫れば沈黙。この追及に追いつめられた法大当局は、正門前広場に学生が集まらないようにするため、ついに正門を常時封鎖するという暴挙に出ました。「迷惑」とか言ってたのはお前らじゃないのか！ 法大当局のいう「ルール」や「学生に迷惑だ」という言葉の薄っぺらさをよく示しています。

それでも正門前広場には毎日多くの学生が集まり、この闘いに注目しています。法大当局はますます追いつめられています。

## ★大学を取り戻そう！

国立大学法人化（2004）以来、「産学連携」の美名の下に、企業による大学への買収がいきよに進み、同時

に、大学を企業にとって都合のいい場所にするため、学生への管理強化が強まってきました。その精神は「**大学とは原材料を仕入れ、加工して卒業証書という保証書をつけて企業へと送り出す場所である。これが産学連携だ**」（2005年、21世紀大学経営協会総会での発言）という言葉に表現されています。

この大学のあり方と最先頭で激突してきたのが法政大学の学生です。法大闘争は2006年3・14弾圧（ビラまき規制に反対してデモをした29名の学生全員逮捕！）以来、7年間でのべ119名もの逮捕者・12名もの停学・退学処分を出しながら不屈に闘い抜かれてきました。武田くんも文化連盟の一員として、この闘いを担っている学生です。

3・11と原発事故があり、大学の腐敗もまた突き出されました。「放射能安全神話」を3・11後に急に創りだし、福島切捨ての先頭に立っている御用学者たちはまさにこの大学のあり方と一体です。

学生の力強い行動によって、大学をこんな連中から取り戻さなければなりません。

## ★官邸前のうねりと共に、社会を変えよう！

今、毎週金曜日に首相官邸前で反原発の行動が行われ、万規模の人波が霞ヶ関を埋め尽くしています。この行動を100万規模に拡大することが原子カムラとの力関係を転換していくために求められていると思います。

そのカギを握るのは若者であり、学生です。学生から政治を奪う大学を変え、キャンパスから多くの学生の行動への参加を実現しよう！

10・19法大デモに集まり、大学を変え、社会を変える闘いに立ち上がろう！

## 法大デモの後は首相官邸前へ合流しよう！



20万人が集まり、国会前が埋め尽くされた！  
(7月29日、首相官邸前行動)

**首相官邸前行動**  
集合：17時半 経産省前テント集合  
行動：18時～20時  
学生の力で大結集をつくりだそう！